

香川高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	都市デザイン	
<b>科目基礎情報</b>						
科目番号	0404		科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	創造工学専攻 (建設環境工学コース) (2023年度以前入学者)		対象学年	専1		
開設期	後期		週時間数	2		
教科書/教材	谷口守: 入門都市計画, 森北出版					
担当教員	今岡 芳子					
<b>到達目標</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代都市の問題について説明できる。</li> <li>・計画概念について説明できる。</li> <li>・都市計画の基本的な制度について説明できる。</li> <li>・これからの都市づくりについて, 必要となる考え方について, 説明できる。</li> </ul>						
<b>ルーブリック</b>						
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安			
現代都市の問題について説明できる。	現代都市の問題について説明でき, その問題の評価ができる	現代都市の問題について説明できる。	現代都市の問題について説明できない。			
計画概念について説明できる。	計画概念について説明でき, 課題の解釈ができる。	計画概念について説明できる。	計画概念について説明できない。			
都市計画の基本的な制度について説明できる。	都市計画の基本的な制度について説明でき, 課題について応用できる。	都市計画の基本的な制度について説明できる。	都市計画の基本的な制度について説明できない。			
これからの都市づくりについて, 必要となる考え方について, 説明できる。	これからの都市づくりについて, 必要となる考え方について, 課題となる内容に適應できる。	これからの都市づくりについて, 必要となる考え方について, 説明できる。	これからの都市づくりについて, 必要となる考え方について, 説明できない。			
<b>学科の到達目標項目との関係</b>						
<b>教育方法等</b>						
概要	都市デザインの手法としてのプランニング手法の考え方の基礎を修得するとともに, プランニングの能力を身につけるための基礎知識を習得することを目指す。					
授業の進め方・方法	授業は教科書に沿って進める。授業内容は必要最小限の項目にとどめる。授業内容の理解を助けたり深めたりするために, 必要に応じてグループにて討論などを行い, 発表をする。本科目は学修単位であるため, 自学自習時間に相当する課題を毎回出題する。					
注意点						
<b>授業計画</b>						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	授業概要説明 なぜ都市ができるのか	計画の概念について説明できる。		
		2週	現代都市の問題	現代都市の問題について説明できる。		
		3週	現代都市の問題	現代都市の問題について説明できる。		
		4週	都市の進化とプランニング	計画の概念について説明できる。		
		5週	計画概念とプランナー	計画の概念について説明できる。		
		6週	暮らしを支える都市	現代都市の問題について説明できる。		
		7週	豊かな都市空間を考える	現代都市の問題について説明できる。		
		8週	持続可能性に取り組む	現代都市の問題について説明できる。		
	4thQ	9週	これまでの取りまとめ	計画の概念について説明できる 現代都市の問題について説明できる		
		10週	都市計画の基本的な制度	都市計画の基本的な制度について説明できる		
		11週	都市計画の基本的な制度	都市計画の基本的な制度について説明できる		
		12週	都市の再構築	都市計画の基本的な制度について説明できる		
		13週	新しい都市の形を考える	これからの都市づくりについて, 必要となる考え方について, 説明できる。		
		14週	合意と担い手	これからの都市づくりについて, 必要となる考え方について, 説明できる。		
		15週	これからの都市づくり	これからの都市づくりについて, 必要となる考え方について, 説明できる。		
		16週	期末試験			
<b>モデルコアカリキュラムの学習内容及到達目標</b>						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
専門的能力	分野別の専門工学	建設系分野	計画	国土と地域の定義を説明できる。	5	
				日本, 世界における古代, 中世および現代の都市計画の思想および理念と実際について, 説明できる。	5	
				都市計画法と都市計画関連法の概要について, 説明できる。	5	
				土地利用計画と交通計画について, 説明できる。	5	
				総合計画とマスタープランについて, 説明できる。	5	
				都市計画区域の区域区分と用途地域について, 説明できる。	5	
				緑化と環境整備(緑の基本計画)について, 説明できる。	4	
				風景, 景観と景観要素について, 説明できる。	4	
				土地区画整理事業を説明できる。	5	

			市街地開発・再開発事業を説明できる。	5	
			計画の意義と計画学の考え方を説明できる。	5	

評価割合

	試験	発表	演習課題の取り組み	合計
総合評価割合	60	20	20	100
現代都市の問題について説明できる。	15	5	5	25
計画概念について説明できる。	15	5	5	25
都市計画の基本的な制度について説明できる。	15	5	5	25
これからの都市づくりについて、必要となる考え方について、説明できる。	15	5	5	25